

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域で育てる“ニジマス学校”作り
事業主体 (連絡先)	智里東協育の会 (0265-43-2465)
事業区分	教育・文化の振興/地域協働の推進
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	340,405 円 (うち支援金: 278,000 円)

事業内容

①マス池整備事業

- ・マス池周辺樹木伐採作業
- ・ベンチ設置作業
- ・稚魚池設置作業
- ・マス池浚渫作業

②ニジマス飼育学習支援事業

- ・冷却循環装置設置
- ・ニジマス塩焼き、燻製作り学習の支援
- ・ニジマス釣り大会への参加



【マス池周辺整備作業】

自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

①マス池周辺の整備により、今年度は周辺の樹木がじゃまにならず、子ども・保護者・地域の皆さんが十分釣りを楽しむことができた。また、作業を通して保護者・地域の皆さんがマス池への関心が高まってきた。(7月15日大雨でマス池取水口の沢が決壊した際も、自主的に保護者や地域の方が修復作業に協力してくれた。)

②冷却循環装置の設置により、ニジマス飼育が年間学校で可能になったことで、ニジマスがより子どもたちに身近なものとなり飼育・観察を積極的に行ってきた。勿論保護者や地域の皆さんも来校した折りに、関心をもって水槽を眺めている。

③塩焼き・燻製作りでは、保護者・地域住民の参加が増え、子どもたちとの交流が図れた。

【目標・ねらい】

- 阿智第三小学校のニジマス学習を地域で支援する。
- 地域の子どもたちの豊かな情操や総合的な学力の育成を図る。
- 地域と子どもたちとの楽しいふれあいによる地域作りを進める。

自己評価 (目標達成率) 【B】

今後の取り組み

今年度、元気作り支援金事業の支援を受け、阿智第三小学校の中核活動であるニジマス飼育活動に対し、智里東協育の会として様々な活動を実施することができた。これらの活動により、保護者だけでなく地域の皆さんの関心が高まってきた。今後、さらに大勢の地域の方に、池に足を運んでマス池を憩いの場にしてもらったり、子どもたちと一緒に「塩焼き」「燻製作り」を楽しんでもらったりするための広報活動を進める。また、池の周辺整備は今後も継続的に実施していきたい。

※ 自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。